



宇都宮市立清原東小学校

2025年
2月号

保護者と児童の皆様へ
一緒にお読みください

1月24日～30日は給食週間

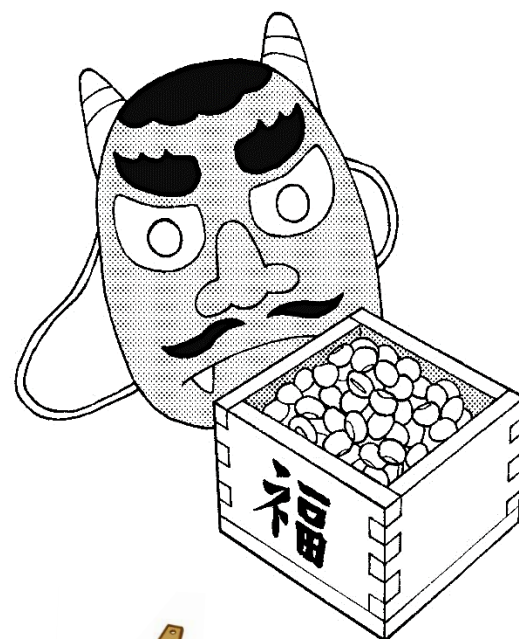
清原東小では24日～30日まで給食週間を行いました。給食調理員さんの自己紹介や箸使いメニューの放送をしました。みんなで箸の使い方を確認しました。

2月は暦ではもう春ですが、まだまだ寒い日が続きます。寒さに負けず、元気に過ごすことができるように、無病息災の願いを込めて豆まきで災いを追い払いましょう。

2月2日は節分

節分とは、もともと立春、立夏、立秋、立冬の前の日のことで、季節の変わり目を指していました。それが次第に、立春の前の日だけになるようになりました。節分には豆まきをします。豆には霊力があると信じられていて、豆をまくことで鬼に見立てた病気や災いを追いはらい、福を呼び込みます。

また、ひいらぎの枝にいわしの頭をさして、門口や軒下に飾り、いやなにおいで鬼を追いはらう風習が残っているところもあります。



おにおろし

初午 ってなあに？

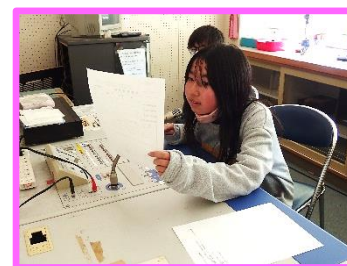
初午とは、2月最初の午の日です。その日には稲荷神社でお祭りが行われます。

栃木県では赤飯と一緒に、「しもつかれ」をお供えします。しもつかれは、初午の時に稲荷神社に供える行事食です。栃木県の代表的な郷土料理です。昔は初午の頃、保存しておいた食料も少なくなり、正月の塩引き鮭の頭、節分が残った豆、酒かすなど残り物と保存しておいたにんじん、大根を入れて煮たことが始まりです。栄養豊富で、7軒のものを食べると風邪をひかないという、いわれがあります。



【給食保健員会の児童による放送】

【調理員さんの自己紹介】



箸使いメニュー
4日目
味付けのりでご飯を巻いてみました。

★宮っ子ランチ★

1月28日に宮っ子ランチがありました。今回は、冬メニューで「黄バナにちなんで健康になろう」メニューでした。

